

かながわ経済新聞 [Bizログ]

KANAKKEI

県内ビジネス情報イッキ読み!

Biz Log

※本紙全てのコンテンツの無断転載・複製・転用を禁止いたします。

2020 10月号
VOL.082

〈発行〉 **KANAKKEI** かながわ経済新聞
〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3
相模原商工会館 本館 1F
〈制作〉 神奈川新聞社、DNAデザイン

会社成長の専門家
りんくグループ
☎ 042-736-7891
www.link-tax.com

税務・会計・経営支援
りんく
りょうどいい

「人財」でお困りなら
株式会社
mi ミヨシ・ロジスティックス
042-779-6619 <http://miyoshi-log.co.jp/>

かながわ経済新聞

2020. 10月号

吉田英訓の

連載記事が掲載されました。

アウトソーシング(外部委託)活用法

第10回 アウトソーシング導入の注意点

前回まで、アウトソーシングの一般的な知識についてお話ししてきました。今回は、実際にアウトソーシングを導入する上での管理手法について説明します。

自社の事業をアウトソーシングした時に、陥りやすい落とし穴は、委託先を信じ過ぎて管理を怠ることです。このことは以前にも触れましたが「お金を払って外部にお願いしたのだから、きちんと業務を行ってくれるだろう」と思い込み、あまり確認をせずしておく、大きなロスにつながる可能性があります。

管理においては、なにもアウトソーシングだけに限らず、普段の会社内でも同じだと思います。「信用できる部下や経験者に任せたら大丈夫」と思い込み、管理を怠ったことで、後々クレームや品質不良につながるケースは多々あると思います。

だからといって、周りの人間や部下を信用せず自分で全て行うことは、生産性が高まるかもしれませんが、「教育」という観点から見ると、部下が成長する機会を奪い結果的に企業の財産にはなりません。

やはり業務を任せ、それを都度管理(確認)することが最も重要であると思います。アウトソーシングとなれば、なおさらです。そういう意味でも、アウトソー

シングを導入する際は、作業の進捗などが定期的に分かるシステムにしていくことが重要といえます。

仕事は、どんな役職・立場にあっても、確認することが成功する最も重要なポイントであると、私は考えています。

(ミヨシ・ロジスティックス代表取締役/近未来技術研究会会長)



吉田英訓の
着眼大局 着手小局
～人と企業～